

都市生活生協支援

第18号

1995.10.4

救援ニュース

都市生活現地救援本部
西宮市津門西口町7-3
電話：0798-36-6679

シンポジウム「阪神大震災と生協」

【10月28日（土）開催】

10月28日（土）午後1時から、神戸市中央区の私学会館4階大ホールにおいて、シンポジウム「阪神大震災と生協」が開催されます（主催：生協都市生活、都市生活支援対策本部）。

このシンポジウムの目的は以下ようになります。

「1月17日の地震発生以来8ヶ月、生協都市生活は事業の再建・組合員の再結集・地域の救援活動に懸命の活動を続けてきました。また近隣府県の生協はこの活動を応援してきました。さらに生産者と全国の友好生協のご協力があったこの活動は進めることができました。

そして現在5万戸の仮設住宅、3千人の避難所・待機所等の人々の生活を支援し、地域の復興・まちづくりをすすめ、新たな生協活動の可能性を開いてゆくため

にはあらためて長期的な視点に立った取り組みをしていかなければなりません。そこでこれまでできたこと、できなかったことを整理し、教訓を共有化する場として、シンポジウムを企画しました。」（シンポジウムの案内文から引用）

第2分科会「災害と協同組合のシステム」
第1分科会「被災・救援体験の検証」

基調講演 松永忠徳氏（島原ボランティア協議会）

当日は、島原ボランティア協議会の松永忠徳氏が基調講演を引き受けてくださり、その後2つの分科会に分かれ、最後にまとめの全体会を行う予定です。各分科会のテーマは第1分科会が「被災・救援体験の検証」、第2分科会が「災害と協同組合のシステム」となっています。

参加ご希望の方は都市生活現地救援本部の池田までお申し込みください。（電話：

0798-36-6679）

9月28日カレーの炊き出しの手伝いに

初参加するの巻

西宮支部甲子園口地区 福井さん
西宮市能登町の仮設住宅でのお手伝いは、西宮支部の組合員さんの他、遠くからオレンジコープの柏木さん、浅田さん、鳥山さん、それに中心になって今回のお世話をしてくださった尼崎支部の組合員さんたち、救援本部の皆さんでした。みんなで100食分のカレーを炊き上げました。

都市生活生協の食材を使ってのカレーはさすがにおいしくて、手際の良い会場設営（ワンタッチテント、テーブル、敷物等）と共に、花のプレゼン

トありの心のこもった空間作りが出来て、仮設の皆さん、特に小鍋持参の高齢の独居の皆さんに喜んでいただきました。……これも都市生活生協の一つのマジックかも知れないなあ……。



♣ 現地救援本部 ♠ INFORMATION

♥ 定例救援水曜青空市 ♥

（東神戸支部）

10月18、25日

午後1時～

中央区：ポートアイランド
第1～4仮設住宅

♥ 仮設交流会 ♥

◆ 10月16日（月）

12時～

西宮第2球場仮設住宅

◆ 10月26日（木）

午前11時～

伊丹市：三井グランド仮設住宅

詳細は現地救援本部まで
（TEL 0798-36-6679）

現地救援本部新スタッフ紹介

グリーンコープ連合

かわしよ としひで
河嶋 敏秀

ご挨拶が遅れて申し訳ありません。私が10月20日にグリーンコープに戻ることになっているカワシマ（Jr）です。9月17日から現地救援本部でがんばってます。

こちらに来てまず最初に思ったことは、テレビで見ている関西弁と「ちゃう」ゆうことでした。九州出身の私が聞いても十分理解できるし、またしゃべっている言葉に品があるなあと感じていました。さらに、「おまえは今日からジュニアやー」と私の名付け親になってくれた事務局長のマーロン・カワシマ氏（自称マーロン ブランド）の出現によって、関西弁の奥の深さにふれたような気がしました。

残り少なくなってきましたが、親子鷹でがんばっていきたいと思います。私は事務局長のことをパパンと呼んでお慕い申し上げております。ちなみに前川理事長のごことはママンと呼んで敬愛しております。いやいやいや……

（次号に続く）

生活応援リサイクルリレー

すでに進行中の第1次リサイクルリレーでは、都市生活ならびに近隣友好生協の組合員・職員の皆さんの協力を得て、洗濯機、冷蔵庫、自転車などを中心に、仮設住宅に延べ約150件の配達を済ませました。しかし、夏場に呼びかけたこともあって、第1次リサイクルリレーでは暖房器具が少なかったことは否めません。これから冬を迎えるにあたって、仮設住宅では暖房器具の不足が予想されます。

そこで現地救援本部では組合員の皆さんと近隣生協に再びリサイクルリレーへの暖房器具提供を呼

物品提供のお願い

都市生活現地救援本部

びかけることになりました。ただし、安全性と近隣生協の配達効率を考慮して、今回は提供していたく物品を電気暖房器具（こた

第2次リサイクルリレーが始まる

電気暖房器具に限定

つ、電気ストーブ、電気あんか、電気毛布など）に限定し、お届け先も六甲アイランド内の仮設住宅に絞り込みます。

以上の事情を御理解の上、ご不要の電気暖房器具がございましたら、お手数でも断線等の故障がないかどうかをチェックしていただいた上で、現地救援本部までお電話で登録してください。

生活応援リサイクルリレー

ら、お手数でも断線等の故障がないかどうかをチェックしていただいた上で、現地救援本部までお電話で登録してください。

連絡先：都市生活現地救援本部
＜担当＞吉田

TEL 0798-36-6679



なお、登録していただいても引き取り手が見つからない場合はキャンセルになる場合があります。ご了承ください。

ふれあい共生塾10月17日開講

各方面から反響！

救援ニュース第17号でお知らせした「ふれあい共生塾」のハングル講座が10月17日に開講の運びとなりました（夜のコース。昼のコースは10月20日開講）。すでに受講希望者は11名に達しています。受講ご希望の方は下記連絡先までどしどしお申し込みください。

ハングル講座

昼のコース：午前10時～12時 毎週金曜日

夜のコース：午後7時～8時30分 毎週火曜日

連絡先：生協都市生活ふれあい共生塾運営委員会（準）

TEL 0798-36-6679

なお、点字講座、中国語講座、手話講座の開設も目指しています。



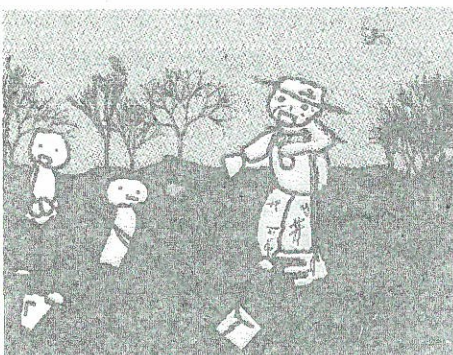
投稿募集！！

現地救援本部では救援ニュースへの投稿を募集しています。内容や形式は一切問いません。ご意見、ご要望、ご批判どんなものでも結構です。原稿は郵送またはファックスでお寄せください（もちろん直接持ち込みも大歓迎です）。

宛先：☎663 西宮市津門西口町7-3

都市生活現地救援本部

FAX: 0798-36-5114



訂正

教授ニュース第18号2面中段の記事（見出し：「ふれあい共生塾10月17日開講」）に日付の誤りがありました。正しくは、ハンゲル講座の開講日は昼のコースが10月13日、夜のコースが10月17日です。以下に正しい記事を掲載します。

ふれあい共生塾10月13日開講

各方面から反響！

教授ニュース第17号でお知らせした「ふれあい共生塾」のハンゲル講座が10月13日に開講の運びとなりました（昼のコース。夜のコースは10月17日開講）。すでに受講希望者は11名に達しています。受講ご希望の方は下記連絡先までとしどしお申し込みください。

ハンゲル講座

昼のコース：午前10時～12時 毎週金曜日

夜のコース：午後7時～8時30分 毎週火曜日

連絡先：生協都市生活ふれあい共生塾運営委員会（準）

TEL 0798-36-6679

なお、点字講座、中国語講座、手話講座の開設も目指しています。